

## 第1期湯梨浜町こども計画（案）に係る意見募集（パブリックコメント） の実施結果について

### 1 意見募集の概要

募集期間	令和8年1月5日（月）～令和8年2月5日（木）
資料の公開場所	▽湯梨浜町役場（子育て支援課）、東郷支所及び泊支所 ▽湯梨浜町中央公民館、泊分館及びハワイアロハホール（羽合分館） ▽湯梨浜町ホームページ
応募方法	湯梨浜町ホームページのご意見入力フォーム、意見箱、郵送、電子メール、ファクス

### 2 意見募集の結果

意見提出者数            3名  
意見件数                 4件

●いただいたご意見の内容につきましてはすでに記載されているため、計画の内容に変更はありませんが、下記の通り回答します。

	ご意見の概要	ご意見に対する町の考え方
1	<p>小学校の校庭は遊んではいけないのでしょうか。</p> <p>ボール遊び、走れる広場、雨や雪の日に遊べる、集まれる室内広場がほしいです。</p> <p>学童に行けない、行かない子どもが遊べる場所がもう少し増えるとありがたいです。</p>	<p>校庭について、小学校の活動や社会体育等で占用許可を受けている使用がない場合は、原則、小学校の校庭で遊んでいただいても構いません。ただし、就学前の子どもが遊ぶ場合などは、保護者の方が責任をもって安全管理をお願いします。</p> <p>町立で遊び場として活用できそうな施設については、ホームページにまとめておりますので、ご活用ください。</p> <p><a href="https://www.yurihama.jp/soshiki/8/26004.html">https://www.yurihama.jp/soshiki/8/26004.html</a></p> <p>また、雨の日の遊び場については多くの要望をいただいております。町としてできるかぎり対応できるよう検討中です。</p>
2	<p>希望する時期に、希望するこども園への入園ができれば復職後の不安がなくなるのにとおもいます。</p> <p>年度途中で入園できてもきょうだい別々のこども園だったり、遠くのこども園だったりすると大変さが段違いです。</p> <p>来年度は急きょ0歳児の募集がなくなったこども園がありますが、保育士不足が深刻だと思えます。保育士さんが充分におられたら待機児童問題も解決に向かうはずなのでもっと待遇を良くして募集することはできないのでしょうか。</p>	<p>ご指摘いただいたとおり、保育士の不足によって、希望どおりの園に入園できない児童が発生しています。そのため町では、県と協調しての県外学生就職奨励金制度の導入、保育士養成校と協力しての採用情報の周知、保育人材の派遣会社との委託契約締結等により人材の確保を進めるとともに、事務のICT化、除草等の環境整備の外部委託、保育現場から離れて事務時間を確保するノンコンタクトタイムの導入等による業務負担軽減を図っています。今後も引き続き、保育ニーズに対応するため、保育士確保・定着への取組に注力していきます。</p>

3	<p>年々夏の暑さが酷いのでこども園、小学校、中学校でプールに日よけの設置や、水道からお湯が出るようにしたり空調を整備したり、子どもたちが快適に過ごせるようになったらいいなと思います。</p>	<p>こども園の保育環境の整備についても計画的に進めており、令和8年度には熱中症対策として、すべてのこども園で遊戯室のエアコン設置が完了する予定です。これからも保育現場や保護者のご意見を聞きながら、安心して保育を受けられる環境づくりを進めていきます。</p> <p>小学校、中学校のプールでの暑さ対策については、設備面や授業のやり方の工夫をするなど、策を講じています。また、体育館の空調設備整備については、現在検討中です。いずれもより良いものにしようとするれば、経費も多額となり、その分ほかの予算の削減にも繋がってきますので、費用対効果や町の財政負担への影響も考慮しながら慎重に取り組んでまいります。</p>
4	<p>アンケート結果で「手をあげたり、世話をしたくない」が1.6%と正直に回答されています。実態はもっとあることと思います。「育てにくい子」もいます。親が子を虐待するなんて！という世間の厳しい目がありますが、だれにでもありうることだと思います。これを支援していくのが公的支援、町の責任であると思います。人権が守られ、こどもまんなか社会が実現できるよう引き続き取り組んでいただくと共に、地域の住民として、私も地域でつき合いを大切にし、お互いを尊重しながら、見守りを続けていきたいと思っています。</p>	<p>虐待予防や子育ての悩みなどに切れ目のない包括的な支援を行う「こども家庭センター」を令和7年4月役場子育て支援課内に設置しました。保健師、社会福祉士、管理栄養士等の専門職を配置しており、そこを拠点に各種関係機関と連携し、必要なサービスや制度に繋ぐ支援を行っています。今後は、さらに相談窓口の周知・啓発を行い、子育ての悩みの相談が気軽にできるよう、地域を繋ぐ支援についても取り組んでまいります。</p>